

★平成31年度 5年生 年間指導計画(70h) 中丹版

順序	学期	使用教材	単元	タイトル	標準時数	表現	配列のポイント・留意点	HF等との関連	文字指導(S&L)	HF Plusの活用	単元目標
①	一学期 (24h)	HF1	L3	How many? 数 身の回りの物	4	How many pencils? Five pencils.	昨年度慣れ親しんだ挨拶や曜日なども毎時間帯で繰り返し触れておく。この単元から活字体の大文字を読むことに慣れ親しませておく。	3-U3	大文字 (読み) ab (空書)	⑦-1 ⑨-1	【コ】進んで、数を数えたり、尋ねたりしようとする。 【慣】1～20の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 【気】言語には、それぞれ特色があることに気付く。
②		HF1	L5	What do you like? 色 形	4	What do you like? What animal/ color/ fruit/ sport do you like? I like rabbits/ red/ bananas/ soccer.	前時で複数形を扱っているため、この単元ではlike～(s,es)の表現に慣れ親しませる。	3-U4 3-U5	大文字 (読み) cd (空書)	⑦-1 ⑨-1	【コ】進んで、好きなものについて尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。 【慣】色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の音の違いに気付く。
③		HF1	L7	What's this? 身の回りの物	4	What's this? It's a piano.		3-U8 3-U9 4-U5	小文字 (読み) ef (空書)	⑦-1 ⑦-2 ⑨-1	【コ】進んで、ある物についてそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。 【慣】ある物が何かを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。また、小文字に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。
④		新4	U6	Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう	4	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have (six). Do you have (a 'b')? Yes, I do./ No, I don't. That's right. Sorry. Try again.	前単元で扱ったWhat's this?の続きで小文字の文字遊びを行う。※4年生時に配布された新教材『Let's Try!2』を使用する。	2-L1	小文字 (読み) gh (空書)	⑦-2 ⑨-1	【コ】進んで、アルファベットの文字について伝え合おうとする。 【慣】活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ。 【気】身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付く。
⑤		新5	U1	Hello, everyone. アルファベット 自己紹介	8 24h	Hello, I'm (Saki). Nice to meet you. My name is (Kosei). How do you spell your name? K-O-S-E-I. I [like/ don't like] (blue). What (sport) do you like? I like(soccer) very much. I want (a new ball).	前単元までにやってきた表現を含めた自己紹介を行う。この単元までにある程度大文字にも慣れ親しませる。	1-L1 1-L4 1-L6 2-L1	大文字 小文字 (読み) ijk (空書)	⑦-2 ⑦-3 ⑨-1	【コ】進んで、簡単な自己紹介をしようとする。 【慣】好きなものや、欲しいものなどを表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を読むことに慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の音声やリズムの違いに気付く。
⑥	二学期 (27h)	新5	U2	When is your birthday? 行事・誕生日	7	When is your birthday? My birthday is (August 19th). What (sport) do you like? Do you like (soccer)? Yes, I do./ No, I don't. I [like/ don't like] (soccer). Do you want (new soccer shoes)? What do you want for your birthday? I want (a dog). This is for you. Thank you. You're welcome. Happy birthday.	本単元で、活字体の大文字を書くことを扱う。	2-L2	大文字 (書く) lm (空書)	① ②-2 ②-1 ②-3 ⑦-3	【コ】進んで、誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の大文字を書くことに慣れ親しむ。 【気】世界には、様々な祭りや行事があることに気付く。
⑦		新5	U3	What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業	7	Do you have (P.E.) on (Monday)? Yes, I do./ No, I don't. What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher). I want to study (math).		1-L8 2-L8	小文字 (読み) no (空書)	⑦-3	【コ】進んで、教科について尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】教科について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を読むことに慣れ親しむ。 【気】世界には様々な学校があり、日本と世界の学校生活の共通点と相違点に気付く。
⑧		新5	U4	What time do you get up? 一日の生活	8	What time do you (get up)? I (usually)(get up) at (7:00). *[always/ sometimes/ never]		2-L6	小文字 (書く) pqr (空書)	④ ⑤-1 ⑤-2 ⑤-3 ⑦-4	【コ】進んで、自分の一日の生活について伝え合おうとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を書くことに慣れ親しむ。 【気】世界には時差があることに気付き、様々な生活が営まれていることに気付く。
⑨		新5	U5	She can run fast. He can jump high. できること	5 27h	Can you (sing well)? Yes, I can./ No, I can't. [I/ You/ He/ She] [can/ can't] (sing well).	※標準時数8時間で行うところを5時間で短縮して行う。 中丹版指導案(H30年度版)の添付有り。	2-L3	大文字 (書く) stu (空書)	③ ⑦-4 ⑦-5	【コ】進んで、自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。 【慣】自分や第三者について、できることやできないことを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。また、文字の音に慣れ親しむ。 【気】言語にはそれぞれ特色があり、アルファベットの文字の読み方には、名称の他に音があることに気付く。
⑩	三学期 (19h)	新5	U7	Where is the treasure? 位置と場所	4	Where is the treasure? Go straight (for three blocks). Turn [right/ left] (at the third corner). You can see it on your [right/ left]. It's [on/ in/ under/ by] (the desk).	※標準時数8時間で行うところを4時間で短縮して行う。 中丹版指導案(H30年度版)3時間分に文部科学省作成6時間目の指導案を加えて行う。	2-L4	小文字 (書く) vwxyz (空書)	⑥-1 ⑥-2 ⑦-5	【コ】進んで、場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。 【慣】道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語では道案内の仕方に違いがあることに気付く。
⑪		新5	U8	What would you like? 料理・値段	7	What would you like? I'd like (spaghetti). It's for (my brother). This is for (my brother). How much? It's (970 yen). Here you are. Thank you.	※標準時数8時間で行うところを7時間で行う。5時間目の指導案を省く。	1-L9	大文字 小文字 (書く) yz (空書)	⑥-3	【コ】進んで、丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。 【気】英語にも欲しいものを尋ねたり言ったりする表現があることに気付く。
⑫		新5	U9	Who is your hero? あこがれの人	8 19h	Who is your hero? This is my hero. [He/ She] is good at (playing tennis). [He/ She] is a good (tennis player). [He/ She] can (cook well). [He/ She] is [kind/ cool/ great/ strong/ gentle/ active/ brave/ funny].	5年生最後の単元にあたり、しっかりと相手意識をもって、あこがれたり尊敬したりする人について、人前で紹介できるよう指導する。		復習	⑧	【コ】自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。 【慣】第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。また、簡単な語句や表現を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。 【気】英語と日本語では、書き方に違いがあることに気付く。

70h

※HF等との関連欄には、HF使用の単元は新教材のUnit番号を、新教材使用の単元はHFのLesson番号を示す。

HF Plusの活用欄には、文字指導(書く)をする際に活用できるワークシートの番号を示す。

学年終了時にはアルファベットの大文字、小文字を4線の上に正確に書き写すことができるようにする。また、最後の単元“Who is your hero?”では、相手意識をもって、あこがれたり、尊敬したりする人について人前で紹介できるようにする。